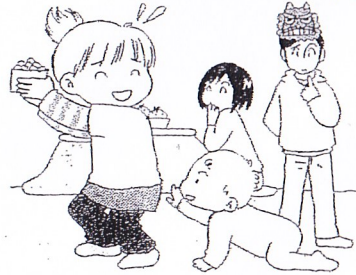


ほけんだより 2

平成25年2月1日発行



2月のこよみには、節分（3日）、立春（4日）、雨水（18日）と、春の訪れを感じさせる文字が並んでいます。日差しにも、明るさを感じられるようになってきましたね。とはいえ、まだまだ寒い日が続いています。気を抜かないで、かせ予防・健康管理を心がけましょう。

まだまだ注意!!

インフルエンザ 感染性胃腸炎

- 手洗い
せっけんと流水で、ていねいに。
- うがい
こまめなうがいを習慣に。
- 生活リズム
夜ふかしは、抵抗力を弱めます。

「かせ」と「インフルエンザ」
どう違う?

かせとインフルエンザの違いは、主にウイルスの種類と症状です。

- かせは、アデノウイルス、ライノウイルス、RSウイルスなどが原因で、微熱、鼻やのどの痛み、くしゃみ、鼻水、などが主な症状。
- インフルエンザは、インフルエンザウイルスが原因で、40℃前後の高熱、悪寒、のどの痛み、せき、鼻水のほか、関節痛や筋肉痛を伴うのが特徴。

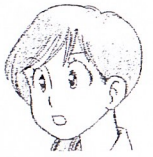
(感染症情報)

当園では今のところ、インフルエンザにはまだ感染していません。

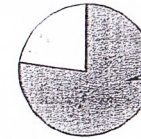
引き続き感染予防に努めていきますので、ご協力よろしくお願いします。



おしゃれが危ない!? 子どもの服



着ている服が原因で、思いがけない事故が起こることがあります。おしゃれも大切ですが、子どもの洋服は、安全を最優先に考えて、選びましょう。



洋服のデザインが原因で、危険を感じたことがある...77%

東京都による調査 (2006年)

経済産業省は、子ども服の安全を考える検討委員会を発足させ、新たな規格を設けるための調査・検討を始めました。

(参考: 2012.10.13 読売朝刊)

たとえば、こんな事故が起こっています

! ファスナー

上げるとき、首の皮ふをはさんだ。



! ボタン

とれたボタンを口に入れ、飲みこんでしまった。

プラスチック製の、目の大きなファスナーか、面ファスナー、スナップなどで止めるものに。

服のボタンは、しっかり縫い付けておきましょう。

! タイツ・靴下

走り回っていて、すべって転んだ。



! 靴ひも

ほどけたひもが、エスカレーターの継ぎ目にはさまった。



タイツや靴下は、足の裏に滑り止め付きのものを。

靴は、面ファスナーで止めるものか、スリッポンタイプにしましょう。



! フード

ドアノブに引っかかって、窒息しそうに。
ひもが引っかかったまま、すべり、首が絞まりそうに。



遊ぶときには、フードを取り外すか、内側に折り込んでおきましょう。

フードのひもは、取り外しましょう。

! 上着のすそ

ものに引っかかって転んだ。

! スボンのすそ

長さ調節のひもを踏んで、転んだ。



ズボンや上着のひもは、取り外すか、ゴムひもに取り替えておきましょう。

上着の袖やすそ、スボンが長いときは、からだの大きさに合わせて、短くしておきましょう。

